

はったつの木

たくさんの栄養が吸収され、根や幹が太くしっかりすることで、
 たくさんの実がなります。子どもの発達も、木に例えることができ、字を書いたり、はさみを使ったり、話をしっかり聞いたりするためには、姿勢が安定していたり、自分のイメージどおりに体を動かすことができたりなど、土台がしっかりとできている必要があります。

参考文献：感覚統合Q&A、書字指導アラカルト

操作

しっかりとした土台があることで、自分の体をコントロールできる力が育ち、物の操作ができるようになります。

姿勢

遊びや活動を通して感覚刺激が十分に脳に取り入れられることで、運動や学習につながる土台が作られていきます。

学習

はさみ

食事

着替え

聴覚

前庭覚

固有覚

触覚

視覚

主要感覚系

チェック
ポイント

「ちゃんとして」
 つい繰り返して
 言っていませんか？

本人は一生懸命取り組んでいます。
 しかし、そこで「ちゃんとしなさい!」と
 注意されると、どう感じるでしょう？
 ちょっとした工夫をすることで、楽しく
 取り組めるようにできると良いですね。

編集後記

不器用さを持つ子どもは、自信を持ちにくい傾向があります。
 「きれいに」や「上手に」よりも、諦めずに取り組んだことを
 褒め、工夫して上手にできたときには、ともに喜び、自信をつ
 けていけるようにしていきましょう。

一般社団法人
熊本県作業療法士会 事務局

〒861-8045 熊本市東区小山2丁目25-17

TEL096-389-6780 FAX096-389-6785

<http://www.kumamoto-ot.jp/>

就学前～小学校低学年の子どもをお持ちの保護者の方へ

「不器用さ」を 理解するために

学習

食事

なんでこんなにできないの?!

制作
(製作)

着替え

そんな時は

作業療法士に相談してみませんか？

～あそび・学び・生活を支援します～

あそび

あそびを通して、体の発達を促したり、
 コミュニケーション力を伸ばすお手伝いをします。

学 び

子どもさんにあった学習道具の紹介や
 教室でできる工夫を保護者や先生と一緒に考えます。

生 活

家庭や園、学校でできる環境の工夫を
 ご提案します。

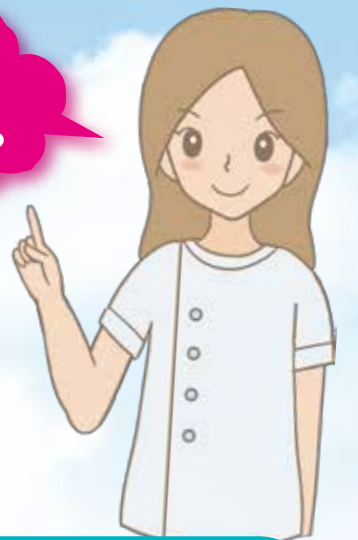
あそび

学 び 生 活

一般社団法人 熊本県作業療法士会

子どもの不器用さについて

頑張って(まじめに)
やっているけど、
上手いかわからないのかも?



子育て、保育、教育の中で「なんでこんなに不器用なんだろう?」「なんでこれができないの?」と思うことはありませんか?

わたしたちが、普段何気なくできていることでも、上手にできない子どもも中にはいます。そんな時、つい「きれいに書きなさい」「ちゃんと握りなさい」など注意しがちです。日常生活で見る「不器用さ」、それは、本人のやる気のなさや努力不足ではなく、何らかの原因が考えられます。

今回は、「不器用さ」について、作業療法士の視点からの工夫をご紹介します。

学習

- ・鉛筆をうまく操作できない
- ・枠からはみ出る など



食事

- ・箸をうまく使えない
- ・食器を持たない
- ・時間がかかる など



制作(製作)

- ・はさみでうまく切れない など



着替え

- ・ボタンのかけはずしができない
- ・ズボンの前後ろが分からない など



作業療法士の視点で考える 主な原因について

① 両手を上手に使えていない

両手を上手に使えないと、ぎこちない動きだったり、片手だけ使っていたりします。



② 物を見る力が弱い

物を見る力が弱いと、斜めに見ていたり、似た字の区別がつきにくかったりします。



③ 手先(体)のイメージがあいまい

イメージがあいまいだと、道具の形にあわせてうまく持つことができず、結果、上手に使うことが難しくなります。



**あわせて、安定した姿勢が
取れているか確認をしましょう!**

※詳しくは、「姿勢のくずれ」を理解するために”のリーフレットをご参照ください。



- 太めの鉛筆やグリップなどを使う。



- 補助線入りのノートを使う。



その他

- ・滑り止めのマットを使う。
- ・枠が大きいノートで見やすくする。 など

- バネ付き箸などの補助具を使う。(正しい握り方で使う)



その他

- ・溝がついた箸を使う。
- ・スポンジなどのつまみやすいもので練習する。 など

- 1回切りで、動かし方を練習する。



- はさみの柄にティッシュをつけて、フィット感を出す。



その他

- ・開くことを補助するために、バネつきはさみを使用する。
- ・紙がひらひらしないような厚紙で練習する。 など

- 前後が分かるように目印をつける。



- 着ていない状態で練習する。



その他

- ・ボタンの糸足を長くする。